

拒絶査定

| | |
|---------|------------------|
| 特許出願の番号 | 特願2000-252326 |
| 起案日 | 平成15年10月28日 |
| 特許庁審査官 | ニッ谷 裕子 9339 3B00 |
| 発明の名称 | 水蒸気発生体 |
| 特許出願人 | 花王株式会社 |
| 代理人 | 田治米 登 (外 1名) |

この出願については、平成15年 7月 2日付け拒絶理由通知書に記載した理由によって、拒絶をすべきものである。

なお、意見書及び手続補正書の内容を検討したが、拒絶理由を覆すに足りる根拠が見いだせない。

備考

粉体成分を不織布の空隙に振動により保持させること自体、本願出願前に例示するまでもない周知の技術にすぎない（必要ならば特開平8-112303号公報等参照）。

したがって、出願人の主張は採用できない。

なお、審判請求時に補正を行う際には、補正で付加できる事項は、この出願の出願当初の明細書又は図面に記載した事項のほか、出願当初の明細書又は図面の記載から自明な事項に限られ、且つ特許請求の範囲の限定的減縮、不明瞭な記載の釈明又は誤記の訂正を目的とする補正に限られることに注意し、審判請求の理由で、各補正事項について補正が適法なものである理由を、根拠となる出願当初の明細書の記載箇所を明確に示したうえで主張されたい。審判請求の理由の記載は、特許異議申立における訂正請求書の記載形式を参考にされたい。また、明細書を補正した場合は、補正により記載を変更した個所に下線を引くこと（特許法施行規則様式第13備考6）。

上記はファイルに記録されている事項と相違ないことを認証する。

認証日 平成15年10月29日 経済産業事務官 栗田 健志